

## < 第五回荒川杯 大会運営要項 >

- 1 運営主管 葛飾区少年軟式野球連盟 堀切地区(育成会)及び立石地区(葛飾教育リーグ会)
- 2 後援 株式会社 フィールドフォース
- 3 開会式 感染防止予防対策により無しとする  
閉会式は、ベスト4チームとする(優勝・準優勝・第三位・第四位を表彰)
- 4 大会日程 2023年2月4日(土)、5日(日)、2月11日(土)、12日(日)、19日(日)  
予備日: 2月25日(土)、26日(日)
- 5 大会会場 堀切橋少年野球場(A面、B面)
- 6 大会参加費 **★グラウンド提供地区** (堀切地区、立石地区)  
1チーム: 1,000円(各地区にて事前徴収とする)  
**★その他のチーム**  
1チーム: 3,000円(初戦当日にB面本部で受付とする)
- 7 組み合わせ 事務局で代理抽選とする。よって抽選会の実施なし。  
トーナメントに記載(トーナメント表参照)の通りとする。
- 8 試合登録 各チームは、試合開始規定時刻30分前までにメンバー表(本部A面ネット裏・B面一塁側横で用意)を提出すること。メンバー表は、本部にて配布したものを使用とする。規定時刻を過ぎても集合できない時は棄権とする。尚、試合開始後に来た選手の追加ベンチ入りを認める。事前に本部へ追加報告し承認を受けること。
- 9 大会要項 大会登録名簿提出は、不要とする。(各チーム内であれば、追加登録を認める)  
混合チームを認める。ただし、大会前に事務局への報告を必ずすること。  
ベンチ・・・トーナメント左側のチームを1塁側とする。  
攻守・・・試合前のジャンケンとする。(握手無し、マスク着用のこと)  
試合回数・・・試合は6回戦、若しくは1時間30分とする。  
尚、三位決定戦・準決勝・決勝は、1時間50分とする  
全試合コールド有・・・3回10点差、4回以降7点差コールドとする  
タイブレーク有(無死満塁、継続打順で最大2回まで)※勝敗決まらず(抽選)  
試合方法・・・トーナメント戦とする。(各地区の番号札にて割当とする。)  
投球数・・・投手一人の制限は、70球/日とする。到達時は、打撃終了まで。  
球場ルール・・・球場においてその都度球審より説明する。  
使用球・・・ナガセケンコーボールJ球2個(毎試合)を各チームが持参。  
球場整備・・・試合終了後、試合チーム毎に最低2人がグラウンド整備をする。  
初戦敗者チームは、敗者同士での交流試合を実施する。(最低1試合必ず実施)

- 10 帯同審判 自チーム試合の前後で各チーム2名の審判。大会日程を参照。なお、帯同審判は可能な限り、審判に相応しい服装で望むこととする。  
準決勝、三位決定戦、決勝戦は、本部で対応とする。  
初戦敗者後の交流試合に関しては、自チームでの審判で対応とする。
- 11 注意事項 『新型コロナウイルス感染症防止対策』の対応を厳守すること。  
対応策を厳守しない場合は、他者への安全を確保する等の観点から、大会への参加資格の取消及び途中退場を求める場合は、事務局からの指示に従うこと。また、新型コロナウイルス感染の状況によって変更になる場合は、事務局及び本部での判断に従うこと。  
天候および雨天等によってその日の全試合が中止になった場合は、その翌週に順次繰り下げて実施することを原則とする。ただし、天候・グラウンド・連休等の諸条件により日程の組み替えが行われることがあるため、各チームの責任者は、試合日程の確認をすること。小雨（前日の雨天）等によって、当日の試合可否が判断しにくいときは、必ず自己判断しないで事務局に問い合わせ確認すること。
- 12 コロナ禍での運営について 新型コロナウイルスの感染拡大対策として以下の事項を遵守すること。  
・応援含めチーム関係者全員、グラウンド内外ではマスクを着用すること。  
ただし、プレイ中の選手はこの限りでない  
・応援含めグラウンドを訪れたチーム関係者の名簿は、各チームで保管とする。保管期間1ヶ月間（書式は各チーム団体で使用しているものとする）  
・発熱者、感染者、濃厚接触者がチーム内で発生した際は速やかに事務局へ報告。事務局で協議し試合日時の変更など要請があった際は、それに従うこと。

■事務局代表

<連絡先>

堀切地区	トータスII	中丸	090-2558-1128
立石地区	木根川レッズ	野口	090-1545-0938